



「和解の務め」音信

Ministry of Reconciliation in South Africa

(19-5)

Dec. 2019

金煥・朴貞玉

尊いご愛とお祈りに感謝します。宣教同
労者の皆様に神様の御恵みが満ち溢れ
ることをお祈りいたします。

1. N 姉妹の死

悲しいニュースから始めます。3、4
カ月ぶりに任地に帰ってまいりまし
たら若いN姉妹が自ら生を終わらせ
たと聞きました。24歳しかならないシ
ングルマザーでした。朝、既に冷たく
なっている姿で見つかったというこ
とでした。15歳の時、女の子を一人産
み、実家でその子を育てながら過ごし
ましたが、このように人生を閉じたこ
は：誰もその正確な理由や経緯を知
っておりません。勿論、直ぐその実家
に訪ね、お見舞いをする時を持ちまし
たが、勿体ない気持ち、悔しい気持ち
を隠すことができませんでした。実
は、南アフリカではこのようなシング
ルマザーがあまりにも大勢おります。
異性に目を覚ます時、少女たちが事前
の知識なしに妊娠し、そのまま出産を
します。男たちは養育の責任感を持た
ず、少女の両親も当然な現実として受
け止めます。今回のことをきっかけに
青少年たちに正しい性意識、結婚観、
そして人生観を伝えるべき必要性を
切実に意識するようになりました。国
民高等学校を開こうとする理由もこ
こにあります。

2. 聖書研究の開始

青少年、青年たちを相手に聖書研究
を始めることにしました。主日礼拝以
外にウィクデーの中で聖書研究チー
ムを作り、聖書の人生観、世界観を伝
える働きをすることにしました。先ず
ドラケンシュタイン村のリロイ
(Roi)とイヤン(Jan)という青年
二人と聖書研究を始めました。

3. PNBCの理事会改編

様々な論議と変化を経てPNBC
(ポチエフストロム・ニュービギニン
グ・センター)の理事会を改編するこ
とにし、去る11月11日しもべもその
理事会のメンバーとなりました。焦ら
ず、確実に、物事を進めて行くこと
を内面で教えられています。



N 姉妹の娘とその友達

4. 献身者たちの宣教共同体のための模索

以前から敬虔の訓練、自立活動、宣
教的奉仕に献身した人々の共同体を
お祈りしてまいりました。その中で
「スプリングベリー・ブラダホプ」を
今年4月に訪問しました。老若男女、
牧会者と信徒が一緒になって宣教と
奉仕のために世俗的な富と栄華を捨
てて徹底的な弟子道を実践しながら
生活する様子を見ました。その祈りに
神様からの青信号が見えました。今年

4月、宣教集会に招いてくれたアメリ
カのV教会からその教会の設立40周
年記念行事として、こちらに礼拝の場
所を建ててくれるという約束を頂い
たのです。その約束された献金の金額
が、こちらの基準ですと、一つの小規
模の農場を購入できるものでした。ヘ
ルンフットのモラビアン教徒のよう
に、献身者たちが訓練を受けて、アフ
リカ各地に、世界各地に、テントメイ
カーとして彼ら
を送り出すのが、
神様がこのしも
べに与えてくだ
さった幻であり
夢であると信じ
ております。



農場候補地の一つ

5. 祈りの課題

皆様の尊い執成しのご支援を宜
しくお願い致します。

- ① 一年を良く締めくくり、神様の
知恵の中で新しい年を準備する
ことができるように。
- ② 宣教共同体の基盤となる最善の
農場が見つかり、売買契約が間
違いなく成立できるように。
- ③ PNBCの理事として使命感を
もってそのセンターの宣教的活
用のために奉仕できるように。
国民高等学校がそこで順調に開
設できるように。
- ④ 青年たちと始めた聖書研究が祝
され、彼らが真の信仰告白と洗
礼に至るように。

三位一体の神様の御恵みが皆様
に豊かに臨まれることをお祈り
いたします。南アフリカの、主
の小さいしもべたち、金煥・貞
玉より

